

癌化学療法輸液約束処方 多発性骨髓腫：MM12

癌種 再発・難治性多発性骨髓腫

レジメン名 MM12 テクリスタマブ

| 薬品名 (商品名) | 一般名 | 標準投与量 | 投与経路 | 投与日 | 1コース期間 |
|-----------|---------|----------------|------|---------------------|--------|
| テクベイリ | テクリスタマブ | 1回目 0.06mg/kg | 皮下注 | 漸増期：2-4日おき | 28日間 |
| | | 2回目 0.3mg/kg | | 継続投与期：1週間おき | |
| | | 3回目以降 1.5mg/kg | | PR以上が24週以上持続：2週間おき可 | |

テクベイリ mg / 皮下注

<備考>

- ① 投与1時間前までにアセトアミノフェン600mg、レスタミン50mg、デカドロン16mg内服（1コース目DAY1,4,8は必須 以降はオフ
- ② 免疫調節薬、プロテアソーム阻害薬および抗CD38モノクローナル抗体製剤を含む少なくとも3つの標準的な治療が無効または治療
- ③ CRS、ICANSのモニタリングのため、漸増期は入院管理
- ④ CRSの際は院内のCRS対策フローチャート参照
- ⑤ 休薬期間により投与量をステップアップ用量へ戻す（別紙参照）

<休薬基準>

好中球<1500、Hb<8.0、PLT<50000、FN、CRS、ICANS、低γグロブリン血症、ILD

R7.7.29作成